専門教育科目 講義科目

授業科目名	ＦＰのためのライフプランニングと資金計画	科目コード	配当年次	単位
担当教員	前田　信弘	EH56	3・4	2

科目の概要

ライフプランニングとは、生涯にわたって自分と家族の生活を設計することである。
本科目では、教育、住宅、老後といった三大資金計画について、ローンを含めた課題と設計の内容について学習する。さらにリタイアメントプランの考え方を把握し、医療、介護、年金等の社会保険・公的年金制度と、それを補完する私的年金制度の仕組みについても理解を深める。

科目の到達目標

①ライフプランニングのポイント、各種資金設計、ローン、リタイアメントプラン、社会保険、公的年金、および私的年金について説明できる。
②ライフプランニングと資金計画に関連する適切なアドバイスができるとともに、ライフプランニングと資金計画に関連する計算ができる。

テキスト	『２級ＦＰ技能士（ＡＦＰ）試験対策 ライフプランニングと資金計画 基本テキスト(24C)』ＴＡＣ株式会社

テキストの読み方

①ライフプランニングの意味と必要性について理解するとともに、ライフイベント表、キャッシュフロー表、個人バランスシートの作成方法と役割を押さえる。
②教育、住宅、老後の三大資金計画の内容と手法を理解するとともに、社会保険と公的年金の役割や仕組みなどを押さえ、あわせて私的年金（企業年金）についても理解する。
③具体的・実務的な事例に対応するための、各種係数を利用した試算などの計算方法を理解する。

単位修得の方法

①リポート課題を提出し、60点以上であれば合格となり、科目修得試験を受験できる。科目修得試験の得点が60点以上であれば合格となり、評価が確定し、２単位を修得できる。
または、
②スクーリングを受講し、合格すれば２単位を修得できる。この場合、リポート課題の提出と科目修得試験の受験は不要。